

# 水源林ボランティアだより Vol.7

◆安定した安全で良質な水を、次世代へ引き継ぐために、「水源林の保全活動」を行っています。

## 《「水源林ボランティア」実践活動の記録》2009年4月～2010年3月まで

◆平成21年度末に、「3期生（平成19年度募集）が水源林ボランティア育成講習（3年間）」を終了しました。

### 《水源林ボランティア3期生の活動記録》

★講習最終年度は、実践活動の他に、講習終了後の自主活動に備えてボランティアリーダーの役割や市域外水源地域での住民との交流活動を体験しました。

●2009.5.30（土）曲淵水源林にて針葉樹林内へ侵入したモウソウ竹を除伐しました。  
このエリアは、苗木を購入せず、自生した広葉樹を保育していく計画。

《伐竹面積：約0.1ha、約2時間》



\*事前に指導者（福岡市森林組合）と伐竹現場の下見を実施。



バスを降りて、現場（標高約300m）に向かう水源林ボランティア勇姿。



着手前

（針葉樹林内に侵入したモウソウ竹）



ロープを使っての伐竹作業実演（指導者：福岡市森林組合）



作業前に、作業場所を片付け足下の安全確保。



伐竹前に、ノコの使い方実習水平切りの練習。



ロープを掛けて伐倒方向をコントロール。



伐竹は、安全確保のため一人ずつ交代で行い、後片付けは班全員のチームワークで近くの柵に処理。



曲淵公民館（4月開館）を借りて、昼食及び作業のふり返りを実施。